

画論[®] The Best Image 2015

クリニカルバリューの最大化を求めて

「画論 The Best Image」は、診断・治療に必要な画像のクオリティはもとより、被検者へのメリット、撮影・処理技術の工夫等、臨床的価値(クリニカルバリュー)を総合的に判断することによる「最良のイメージ」の選定という試みです。今年も多数の応募をいただきました中、その上位入賞画像について、ディスカッションと表彰式を開催いたします。また、CT、MR、超音波に関する最新の臨床トピックスについて特別講演も企画しておりますので、何卒ご来場くださいますようお願い申し上げます。

日時

2015年12月13日(日)

受付開始: 9:00~ (D棟 1F)

会場

東京国際フォーラム

東京都千代田区丸の内3丁目5番1号
TEL: 03-5221-9000(代表)

プログラム

10:00~12:30 「画論 The Best Image 2015」ディスカッション

※上位入賞施設による応募画像の発表

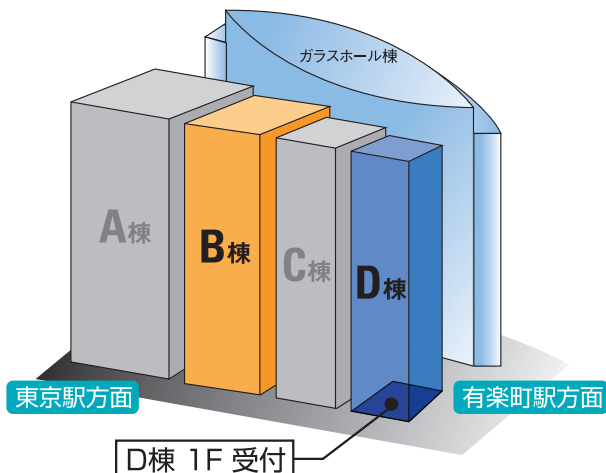
[CT] ホール B7-左
[MR] ホール B7-右
[超音波] ホール D7・D5

特別講演	第一会場 ホール B5 13:30~14:30	<p>CT 「逐次近似再構成FIRSTのclinical capability ~CTのさらなる高画質化、低線量化を目指して~」</p> <p>◆座長: 慶應義塾大学医学部 放射線科学教室 教授 陣崎 雅弘 先生 ◆演者: 広島大学大学院 医歯薬保健学研究院/研究科 放射線診断学研究室 教授 粟井 和夫 先生</p>
		<p>MR 「明日から使おう!非造影MRA ~CTA、Gd-MRAとのすみわけ~」</p> <p>◆座長: 杏林大学医学部 放射線医学教室 教授 似鳥 俊明 先生 ◆演者: 社会医療法人共愛会 戸畑共立病院 放射線科 中村 克己 先生</p>
	第二会場 ホール D7 13:30~14:30	<p>超音波 「肝超音波診断のNew Technology ~SMIとSWE-Propagationの必要性和臨床的有用性~」</p> <p>◆座長: 川崎医科大学 検査診断学 内視鏡超音波部門 教授 畠 二郎 先生 ◆演者: 日本大学病院 消化器内科 小川 真広 先生</p>
ミニレクチャー 第二会場 ホールD7 12:45~13:15	<p>超音波 「超音波を使った乳癌検診の現状と今後の展望」</p> <p>◆演者: 高松平和病院 外科 何森 亜由美 先生</p>	

14:40~16:00 「画論 The Best Image 2015」CT、MR、超音波 上位入賞画像発表・表彰式 **ホール B5**

《16:00より情報交換会》

*プログラム時間、及び演題につきましては、若干の変更が生じることがあります。



東京国際フォーラム アクセス

JR線

- 有楽町駅より徒歩1分
- 東京駅より徒歩5分
(京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡)

地下鉄

- 有楽町線: 有楽町駅(B1F地下コンコースにて連絡)
- 日比谷線: 銀座駅より徒歩5分/日比谷駅より徒歩5分
- 千代田線: 二重橋前駅より徒歩5分/日比谷駅より徒歩7分
- 丸ノ内線: 銀座駅より徒歩5分
- 銀座線: 銀座駅より徒歩7分/京橋駅より徒歩7分
- 三田線: 日比谷駅より徒歩5分

東芝メディカルシステムズ株式会社

「画論 ザ・ベストイメージ」事務局

電話: 03-6369-9400 メールアドレス: thebestimage@ml.toshiba.co.jp

■受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日・当社休業日を除く)